

# タイちゃん だより



発行者  
柏崎総合医療センター  
看護部長室

平成31年3月28日  
第10号

[kashiwazaki-ghmc.jp/nurse/massage/](http://kashiwazaki-ghmc.jp/nurse/massage/)

旅立ちの春を迎えます。4月から新たな場所で活躍される方。今いる場所を守り、より発展させる方。それぞれの場所で、それぞれの立場で新しい春を迎えることと思います。いずれにしても、環境が大きく変わります。変化し続ける社会で、どう生き抜き、どう働き続けていくか考え、みんなでこの変化に対応していきましょう！



## 19名の新人看護師を迎えます



3月13日・14日にプリセプター準備研修が行われました。新人看護師を向かい入れるために、入職時研修の準備も進められています。



プリセプターシップ + チーム支援体制で新人をサポートします。

## 3月25日(月) インターンシップ2名受け入れ



柏崎地域の救急医療を担っている実際の現場を体験したい。急性期から回復期、慢性期、地域在宅への地域連携に興味を持って参加してくれました。

3月24日(日)  
DMATロジスティックsteam 隊員養成研修  
全国から、90名の方が施設見学にいられました。2007年の東日本大震災で初めてDMATを受け入れた病院でもあります。当時、DMATとして応援に来られた先生は、当時の対策本部(現在コンビ二)前で思い出話をされていました。



定期購読の雑誌の他に新たに図書が入りました。活用してください。

川村治子  
「医療安全ワークブック第4版」

陣田泰子 著  
「看護現場学への招待第2版」

また、日本看護協会を通し奥山美奈先生より寄贈されました  
奥山美奈著  
「医療者のための共育コーチング  
心を動かし チームを動かす」

奥山美奈先生は、2018年～厚生連の新人研修、当院の2017年看護部研修の講師を引き受けていただいています。



## イチロー引退

引退会見の場で、引退という決断に後悔や思い残したことを問われ「今日の球場のできごと、あんなものを見せられたら、後悔などあろうはずがありません」ときっぱりと答えた。おそらく精一杯、野球を愛し、努力を重ねた。最後の打席でも全力で打ち、走ったから迷わず言えるのだろう。他にも記者会見は目標管理や、チーム、ファンに対する思い、自己の成長など看護につながる興味深い内容が聞かれた。「少しずつの積み重ねでしか自分を超えていけない。一気に高みに行こうとすると、今の自分の状態ギャップがありすぎて、それは続けられないと考えているので、地道に進むしかない。進むだけでなく、ある時は後退しかないときもあると思う。でも、自分がやると決めたことを信じてやっていく。それが正解とは限らない。間違ったことを続けてしまっていることもある。そうやって遠回りをするのでしか本当の自分に出会えない」と話すイチローの会見を何度も見入っていました。

